

# がん5年生存率62%

国立研究センター

国立がん研究センターは、がん患者の5年後の生存率の最新推計を発表した。全ての部位のがんを合わせた生存率は62・1%。男女別では男性が59・1%、女性が66・0%だった。2006〜08年にがんと

◆主ながんの5年生存率(%)

生存率が高いがん		低いがん	
前立腺	97.5	膵臓	7.7
甲状腺	93.7	胆のう・胆管	22.5
皮膚	92.4	肺	31.9
乳房	91.1	肝臓	32.6
子宮体部	81.1	脳・中枢神経	35.5

診断された患者が対象。都道府県単位で登録したデータを基に、精度の高い21府県の約64万人の情報を集計した。がんの部位別で生存

率が高かったのは、甲状腺93・7%、皮膚92・4%、男性の前立腺97・5%、女性の乳房91・1%など。一方、膵臓7・7%、胆のう・胆管22・5%、肺31・9%、肝臓32・6%は低かった。03〜05年に診断された患

者を対象とした前回(13年発表)は、全体で58・6%で、今回は3・5%上昇した。ただ、同センターは「前立腺や乳房など経過の良いがんが増えた影響が大きいく、治療法の改善とは言えない」としている。